

【2019年度】

長野地域スクラムビジョンの 進捗状況について



企画政策部企画課

検証目的

- 連携事業ごとに**成果指標(以下「KPI」という。)**を設定し、毎年度、長野地域スクラムビジョンの進捗状況を客観的に評価・検証した上で、より大きな成果を挙げられるよう改善を図り、必要に応じて同ビジョンを改定するため。
- 2020（令和2）年度は、ビジョンの計画期間(2016(平成28)年度～2020(令和2)年度)のうち、**2019(令和元)年度<4年目>の進捗状況**を検証する。

長野地域スクラムビジョン改定状況

年度	連携事業数	主な改定内容 ※		
		追加	廃止	拡充
2016年度	46事業	—	—	—
2017年度	48事業 (+2)	①ファミリー・サポート・センター事業 ②農家民泊受入事業 ③消費生活相談業務広域連携事業	①成年後見支援センターの設置事業	—
2018年度	50事業 (+2)	①公共交通利便性向上事業 ②結婚支援事業	—	①災害対策のための相互協力事業
2019年度	53事業 (+3)	①ジビエ振興事業 ②職員人材確保事業 ③ながの獅子舞フェスティバル事業	—	①スマートコミュニティの構築に向けた調査・研究及び再生可能エネルギー設備等の普及促進事業 ②公共交通利便性向上事業 ③地産地消商談会開催事業
2020年度	53事業	—	—	①スマートコミュニティの構築に向けた調査・研究及び再生可能エネルギー設備等の普及促進事業 ②ファミリー・サポート・センター事業

※このほか、KPIの見直しなどを必要に応じて毎年度実施

評価で用いる進捗率

成果指標（K P I）の実績値と基準値の差を、目標値と基準値の差で割り、100を乗じたものを進捗率とし、基準値に対する伸び率を算出

$$\text{進捗率} = (\text{実績値} - \text{基準値}^{\ast}) / (\text{目標値} - \text{基準値}^{\ast}) \times 100$$

※ K P I に累計値を設定している場合は、基準値を 0 (ゼロ) として進捗率を算出

評価区分

2019(令和元)年度末時点での実績値が計画期間 4 年目（又は 1 年目、2 年目、3 年目）の数値として、どの段階まで到達しているかを 3 段階で評価し、進捗の度合いを判断

区 分	内 容
◎【達成】	進捗率100%以上のもの
○【順調】	進捗率80% [※] (又は75% [※] 67% [※] 50% [※]) 以上 100%未満のもの
△【要改善】	進捗率80% (又は75%、67%、50%) 未満のもの
その他	実績値が確定していないなどの事由から判定不可なもの

※進捗率80%=4/5年（2016年度掲載事業）、進捗率75%=3/4年（2017年度追加事業など）
進捗率67%=2/3年（2018年度追加事業など）、進捗率50%=1/2年（2019年度追加事業など）

K P I 評価結果<総括>

(表中のカッコ内は、分野内の構成比を表す。)

分野	分野別合計	◎ 【達成】	○ 【順調】	△ 【要改善】	その他
ア 圏域全体の経済成長	17指標 (100%)	2指標 (11.8%)	1指標 (5.9%)	8指標 (47.1%)	6指標 (35.3%)
イ 高次の都市機能の集積・強化	5指標 (100%)	1指標 (20.0%)	0指標 (0.0%)	3指標 (60.0%)	1指標 (20.0%)
ウ 生活関連機能サービスの向上	35指標 (100%)	14指標 (40.0%)	5指標 (14.3%)	13指標 (37.1%)	3指標 (8.6%)
総計	※57指標 (100%)	17指標 (29.8%)	6指標 (10.5%)	24指標 (42.1%)	10指標 (17.5%)

 達成又は順調 **40.3%**

※4事業において2種類のKPIを設定しているため、2019年度の純事業数は53事業
 ※令和元年東日本台風の影響で成果指標が大幅に落ち込んだもの（イベントの中止など）はその他に分類

K P I 評価結果<分野別>①

分野 ア 圏域全体の経済成長（17指標）

評価	指標数	連携事業名
◎【達成】	2指標	<ul style="list-style-type: none"> ✓ジビエ振興事業 ✓就職情報サイト「おしごとながの」活用等地域への就職支援事業
○【順調】	1指標	<ul style="list-style-type: none"> ✓合同プロモーション事業
△【要改善】	8指標	<ul style="list-style-type: none"> ✓大学等高等教育機関との連携活用事業 ✓インキュベーション施設等活用事業 ✓異分野異業種交流事業 ✓産業展示会事業 ✓農業イベント開催事業 ✓企業誘致連携事業 ✓バイオマス利活用推進に係る調査・研究事業（2指標）
その他	6指標	<ul style="list-style-type: none"> ✓長野圏域経済成長推進事業（2指標） ✓創業支援事業 ✓地域農産物販路拡大事業 ✓外国人観光客誘致促進事業 ✓広域観光連携事業

K P I 評価結果<分野別>②

分野

イ 高次の都市機能の集積・強化（5指標）

評価	指標数	連携事業名
◎【達成】	1指標	✓農業の新たな担い手育成事業
○【順調】	0指標	—
△【要改善】	3指標	✓産業を支える人材育成事業 ✓長野県立大学を核とした魅力あるまちづくり事業 ✓寄附講座の開設事業
その他	1指標	✓新幹線新駅設置に係る協議事業

分野

ウ 生活関連機能サービスの向上（35指標）

評価	指標数	連携事業名
◎【達成】	14指標	<ul style="list-style-type: none"> ✓病院群輪番制運営事業 ✓アウェイツーリズム活用事業 ✓保育の広域利用の拡大事業 ✓圏域内の公共交通網構築事業 ✓文化財保護における学芸員の相互支援事業 ✓地産地消商談会開催事業 ✓図書館資料貸出しの広域化事業 ✓農家民泊受入事業 ✓特別支援教育の充実と帰国・外国人児童生徒日本語指導事業 ✓耕作放棄地等の資源作物(ソルガム)活用調査事業 ✓広報活動連携事業 ✓ながの獅子舞フェスティバル事業 ✓合同職員研修実施事業 ✓保育士等情報交換研修等事業
○【順調】	5指標	<ul style="list-style-type: none"> ✓スマートコミュニティの構築に向けた調査・研究及び再生可能エネルギー設備等の普及促進事業（2指標） ✓買い物連携事業 ✓結婚支援事業 ✓公共施設等マネジメントスキルアップ事業
△【要改善】	13指標	<ul style="list-style-type: none"> ✓ファミリー・サポート・センター事業 ✓公共交通利便性向上事業 ✓地域移行支援事業 ✓地場産品直売所活用事業 ✓青少年対策事業 ✓移住・定住促進事業 ✓スクールカウンセラー等の共同活用事業 ✓職員人材確保事業 ✓公共牧場利用促進事業 ✓地域木質バイオマスの利用推進事業（2指標） ✓消費生活相談業務広域連携事業 ✓技術職・専門職交流事業（保健師・看護師）
その他	3指標	<ul style="list-style-type: none"> ✓文化芸術情報提供事業 ✓災害対策のための相互協力事業 ✓剪定枝葉バイオエタノール化の推進事業



ア 「圏域全体の経済成長」に係る事業

c 地域資源を活用した地域経済の裾野拡大

事業名	事業概要							
	須坂市	千曲市	坂城町	小布施町	高山村	信濃町	小川村	飯綱町
ジビエ振興事業	農業被害の軽減及び地域活性化のため、農林水産省が選定した県内唯一の「ジビエ利用モデル地区」として、捕獲から搬送・処理加工・販売がしっかりつながったジビエ活用による「ながの版ジビエ振興プラットフォーム」の構築に向けて、圏域内での連携を進める。							
成果指標 (K P I)	指標	単位	基準値 (2017年)	実績値				目標値 (2020年)
				進捗率				
	進捗評価							
	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年			
個体数調整や駆除のために捕獲した野生鳥獣をジビエ活用個体として利用した割合（ジビエ活用個体利用率）	%	5.8	—	—	—	45.9	—	45
			—	—	—	102.3	—	
			—	—	—	◎	—	

【2019年度の成果指標（K P I）の進捗に対する分析と今後の事業方針】

進捗に対する分析	今後の事業方針
長野市ジビエ加工センターの運営開始元年ということもあり、これまで以上に、猟友会や地区有害鳥獣対策協議会の協力を得て、有害鳥獣対策（捕獲）を実施することができた。 イノシシ及びシカの捕獲頭数：2,404頭 内センター受入頭数：1,122頭 内加工処理頭数：516頭	引続き、猟友会の協力を得ながら良質なジビエ個体の受入を実施していく。



イ 「高次の都市機能の集積・強化」に係る事業

c 高等教育・研究開発の環境整備

事業名	農業の新たな担い手育成事業							
	須坂市	千曲市	坂城町	小布施町	高山村	信濃町	小川村	飯綱町
事業概要	2017年4月に開設した農業研修センターを利用することなどにより、農業の新たな担い手として、多様な人材（定年帰農者、農業に関心のある市民・企業）を圏域全体で育成・支援することにより、農業の担い手不足の解消や耕作放棄地の削減を図る。							
成果指標（K P I）	指標	単位	基準値	実績値				目標値
				進捗率				
	農業研修センターでの受講者数（累計）	人	0	進捗評価				(2020年)
				(2016年)	2016年	2017年	2018年	
			(同値)	78	145	212		200
			—	39.0%	72.5%	106.0%		
				—	○	○	◎	

【2019年度の成果指標（K P I）の進捗に対する分析と今後の事業方針】

進捗に対する分析	今後の事業方針
長野市の広報紙に加え、連携市町村にもパンフレットを掲出するなどして目標を上回る受講者数を確保できた。	参加市町村とも連携しながら研修センター受講生を募集して、目標数を確保する。



ウ 「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

A 生活機能の強化に係る政策分野

c 福祉

事業名	保育の広域利用の拡大事業								須坂市	千曲市	坂城町	小布施町	高山村	信濃町	小川村	飯綱町
	事業概要	病児・病後児保育事業について、広域利用ができるようにするための調整等を行う。また、現在実施している広域入所や近隣市町村からの一時預かり保育の受入れについては、引き続き継続実施していく。														
成果指標 (K P I)	指標	単位	基準値	実績値					目標値							
				進捗率												
	進捗評価															
	(2015年)	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	(2020年)									
病児・病後児保育事業参加機関数	施設	2	(3)	5	6	7		4								
			—	150.0%	200.0%	250.0%										
			—	◎	◎	◎										

【2019年度の成果指標（K P I）の進捗に対する分析と今後の事業方針】

進捗に対する分析	今後の事業方針
長野市の病児保育施設「あいあい」（篠ノ井総合病院）が令和2年3月から新たに開設され、連携中枢都市圏内での広域利用が可能となり、圏域内で計7施設になった。	実施施設数については順調に増加しているが、広域による他市町村の利用者数は未だ少ない状況であるため、広域利用に関するチラシを配布するほか、各市町村においても、ホームページ・広報紙への情報掲載などを積極的に行い、地域住民への更なる周知に努めていく。



ア 「圏域全体の経済成長」に係る事業

c 地域資源を活用した地域経済の裾野拡大

事業名	合同プロモーション事業								須坂市	千曲市	坂城町	小布施町	高山村	信濃町	小川村	飯綱町
	事業概要	加工品・農産物等の販路拡大のため、各市町村で行っているプロモーション事業を合同開催できるよう検討する。														
成果指標 (K P I)	指標	単位	基準値	実績値					目標値							
				進捗率												
	進捗評価															
	(2015年)	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	(2020年)									
合同出展回数 (累計)	回	0	—	3	5	7		8								
			—	37.5%	62.5%	87.5%										
			—	△	○	○										

【2019年度の成果指標 (K P I) の進捗に対する分析と今後の事業方針】

進捗に対する分析	今後の事業方針
参加自治体からも実施の要望が強く、初回の実施から第三回に至るまで同数参加が続いている。地場産品、地域の魅力PRに寄与している。	引き続き、関連事業と連携しながら圏域内外でのプロモーションを実施していく。



ウ 「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

B 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

e 地域内外の住民との交流・移住促進

事業名	結婚支援事業							
	須坂市	千曲市	坂城町	小布施町	高山村	信濃町	小川村	飯綱町
事業概要	① 婚活イベント等の共同開催 ② 婚活イベント等の情報発信（ポータルサイトへの掲載）							
成果指標 (K P I)	指標	単位	基準値	実績値				目標値
				進捗率				
	進捗評価							
	(2016年)	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	(2020年)	
移住婚活ツアー参加者数	人	0	—	—	—	21		40
			—	—	—	52.5%		
			—	—	—	○		

【2019年度の成果指標（K P I）の進捗に対する分析と今後の事業方針】

進捗に対する分析	今後の事業方針
1泊2日の移住婚活ツアーを10月に実施する予定であったが、東日本台風の影響を考慮し中止したため、契約額の範囲内で日帰りツアーとして2月に実施した。参加者の満足度を高め、交流に適した人数とするため、募集人数を減らしたことから進捗率は芳しくないが、アンケート結果は「楽しかった」「また参加したい」など好評であった。	令和2年度においては予定どおり、1泊2日のツアー開催を目指す。また、本市のアンケート調査の結果から、交際を希望しているが、「自分は魅力がないのではないかと思う」独身者が5割以上いることから、自信をもって交際がスタートできるよう、事前セミナーの充実を図る。

主なK P I 評価結果



【要改善】①

ア 「圏域全体の経済成長」に係る事業

e その他、圏域全体の経済成長のけん引に係る施策

事業名	バイオマス利活用促進に係る調査・研究事業				須坂市	千曲市	坂城町	小布施町	高山村	信濃町	小川村	飯綱町
事業概要	圏域内の豊富なバイオマス資源を活かすための調査研究を進める。また、長野市が認定を目指すバイオマス産業都市についても、認定の効果が圏域全体に波及するよう、併せて調査研究に努める。											
成果指標 (K P I)	指標	単位	基準値	実績値					目標値			
				進捗率								
	進捗評価											
			(2016年)	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	(2020年)			
	地域木質バイオマス利用推進モデル事業数	事業	3	4	5	5	5		8			
				20.0%	40.0%	40.0%	40.0%					
○				○	△	△						
木質ペレット生産量	t/年	420	336	282	351	281		750				
			-25.5%	-41.9%	-21.0%	-42.2%						
			△	△	△	△						

【2019年度の成果指標 (K P I) の進捗に対する分析と今後の事業方針】

進捗に対する分析	今後の事業方針
<p>木質バイオマス利用推進モデル事業については、小川村、長野市七二会地区の里山整備事業、長野市浅川地区で森林整備に関する住民組織が設立、長野市鬼無里地区、高山村の森のエネルギー推進事業の5事業。新たな事業の構築について検討は進めているが、実現には至っていない。</p> <p>木質ペレット生産量については、2017年相当の実績であった。ペレットストーブの普及が目標よりも進んでいないため、既存ユーザーの需要変動による推移と考えられる。</p> <p>長野市が認定を目指すバイオマス産業都市については、市内事業者の動向のヒアリングを行い、応募を目指して準備を始めた。</p>	<p>さらなるバイオマス利活用推進のため、連携市町村が実施する調査・研究についての情報交換（視察・研修・担当者会議等）を継続する。</p> <p>バイオマス産業都市については、国への申請・認定を目指して、構想案の検討を継続する。</p>



イ 「高次の都市機能の集積・強化」に係る事業

ｃ 高等教育・研究開発の環境整備

事業名	産業を支える人材育成事業			須坂市	千曲市	坂城町	小布施町	高山村	信濃町	小川村	飯綱町
事業概要	各自治体で行っている産業に係る人材育成事業を連携して実施する。また、圏域内の高等教育機関や研究機関等と連携し、将来を担う人材育成に向けた取組を行う。										
成果指標 (K P I)	指標	単位	基準値	実績値					目標値		
				進捗率							
	進捗評価										
			(2016年)	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	(2020年)		
産業を支える人材育成講座への受講者数 (5年間の累計)	人	91	(同値)	161	233	308		425			
			—	37.9%	54.9%	72.5%					
			—	△	△	△					

【2019年度の成果指標 (K P I) の進捗に対する分析と今後の事業方針】

進捗に対する分析	今後の事業方針
企業活動の都合により、受講者数は年ごとに波はあるが、ニーズの高い講座内容となっており、概ね安定的に受講者数を確保できている。	中小企業を中心に人材不足が深刻な課題となっている状況で、人材育成の必要性は引き続き高く、今後も、企業ニーズを反映した人材育成事業に取り組んでいく。

主なK P I 評価結果



△【要改善】③

ウ 「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に係る事業

B 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

e 地域内外の住民との交流・移住促進

事業名	移住・定住促進事業							須坂市	千曲市	坂城町	小布施町	高山村	信濃町	小川村	飯綱町
	事業概要	① 都市圏での移住に関する合同相談会・移住フェア等の開催及び関係団体主催の移住交流イベント等への共同出展 ② 移住・交流を促進する事業（移住体験ツアーの実施等）の開催 ③ 圏域市町村の取組情報を集約した情報提供（移住専門誌への掲載、パンフレット等の作成）													
成果指標 (K P I)	指標	単位	基準値	実績値					目標値						
				進捗率											
	進捗評価														
			(2016年)	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	(2020年)						
都市圏での移住に関する合同相談会における移住相談件数	件/回	15	(17)	17	18	12		28							
			—	15.4%	23.1%	-23.1%									
			—	△	△	△									

【2019年度の成果指標（K P I）の進捗に対する分析と今後の事業方針】

進捗に対する分析	今後の事業方針
ふるさと回帰フェアin東京を含め、移住相談会を5回（5日間）開催した。他市町村がweb相談会に移行していくことで全体の来客者数が落ち込み、春の相談会では、前年53組から33組、9月8日開催のふるさと回帰フェアも33組から10組と相談者が大幅に減少した。	大都市圏での移住に関する合同相談会やセミナーの開催、関係団体主催の移住交流イベント等への共同出展など、各市町村の魅力を、適切な機会を捉え発信していくとともに、県・関係団体等と連携しながら、受け入れ体制を整備・充実することで移住者・定住者の増加を目指す。また、web合同相談会の実施を検討していく。